

第 41 回 全国選抜高校テニス大会北信越地区大会

期 日：10月26日（金）～28日（日）

会 場：松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

団体戦：団体戦

2 回戦 学館新潟 ⑤－0 金沢泉丘高校（石川県）

準決勝 学館新潟 1－③ 松商学園高校（長野県）

シングルスNo.1 植木海音 ⑥－3 石垣秀梧

ダブルスNo.1 川崎理比人 4－⑥ 原 風斗

皆川将也 三澤宥甫

シングルスNo.2 山口 駿 3－⑥ 大久保拓海

ダブルスNo.2 内山照英 1－⑥ 溝川誠人

清水渉平 吉岡元也

シングルスNo.3 野本真弘 4－3 春日大地

（打切）

順位決定戦 2 回戦 学館新潟 ③－0 上田西高校（長野県）

3 位決定戦 学館新潟 ③－0 富山第一高校（富山県）

シングルスNo.1 植木海音 ⑥－3 銘形剛希

ダブルスNo.1 川崎理比人 ⑦－5 柳原幹哉

皆川将也 土肥拓真

シングルスNo.2 山口 駿 ⑥－4 上村海翔

3 位に入賞し、5 年連続 15 回目の全国選抜高校テニス大会出場（福岡県博多の森テニス競技場）が濃厚となりました。（正式には 2 月上旬に開催される実行委員会で決定します）

今大会は、2021 年のインターハイ会場に予定されている松本市浅間温泉庭球公園テニスコート（砂入り人工芝 20 面）を使用し開催されました。大会初日は雨と風に悩まされましたが、徐々に回復し午後からは青空がのぞきました。準決勝・松商学園高校戦では、シングルスNo.1 植木海音が丁寧な試合運びでロングボールを多用し⑥－3 で勝利しました。ダブルスNo.1 川崎理比人・皆川将也組は、4－4 で迎えた皆川のサービスゲームをブレイクされ 4－⑥ で敗退しました。シングルスNo.2 山口駿は 1－4 から粘りぬいて 3－5 としますが、前半のゲーム差を挽回できず 3－⑥ で敗退しました。ダブルスNo.2 川内山照英・清水渉平組は、地に足が付いていないような状態でちぐはぐなプレーが多く見られ 1－⑥ で敗退しました。ダブルスNo.1 が 4－4 の時に、シングルスNo.3 野本真弘は、4－3 リード（15-0）だったことが悔やまれます。今大会は、先週まで好調だったダブルス陣の不調が目立ちました。

1 セットの試合でプレッシャーがかかる中、真摯に自分自身と向き合い持っている力を存分に発揮できるよう、3 月の全国選抜高校テニス大会までに個々のウイークポイントを鍛え直し、全国ベスト 8 を目指して準備をしていきたいと思います。

スキー亭フォレストの芳川様をはじめ、多くの保護者の皆様より応援していただきました。心より感謝申し上げます。大会は、全国私立高校北信越大会とまだまだ続きます。今後も部員全員で一層の精神力と技術力の向上を図りたいと思います。ご声援よろしくお願いいたします。